



～ RAWからのメッセージ ～

2月末からインターネット、SNS等で報道されているRAWローリングペーパーに関する記事によって、現在様々な誤解が生じています。

ここでいくつかのことについて説明をさせていただければと思います。

【RAWの生産地について】

RAWオーガニックヘンプペーパーはスペインのアリカンテ県アルコイ近隣の古村、ベニマーフルで作られています。RAWのペーパーは、まず南フランスにある最高品質を誇る製紙工場で精製された後、スペインのベニマーフルの工場において、特殊な製造工程を経てRAWペーパーとなります。

【RAWオーガニックヘンプローリングペーパーの素材について】

全てのRAWオーガニックヘンプペーパーは、正真正銘の無漂白の認証オーガニックヘンプから作られています。

【慈善事業について】

RAWは10年以上慈善事業に携わり、様々な慈善団体に対して250万ドル以上の募金を行ってきました。また186,174ドル相当の物品の寄付も行い、それらの販売により得られた収入は590,661ドルになります。

こうした募金・寄付の活動全般を指し「RAW Foundation」と総称していましたが、「Foundation」という言葉により、活動の呼称ではなく固有の社会事業団体の名称であるかのような誤解を生んでしまいました。確かに、RAWは慈善団体ではありません。

慈善団体であれば団体自らが募金を集め活動資金としますが、RAWは上記の様に売り上げの一部や物品を慈善団体に寄付することで貢献してきたのです。

そこでこのような誤解を解消する為に、RAWはその慈善事業活動を「RAW Giving」と改称しました。

今後も多くの慈善団体や、RAWブランドにとって重要な慈善運動への経済支援をしていくとともに、RAWのお客様が直接各種の非営利慈善団体に募金できる様な様々な機会を作り出していこうと思います。

【今回の経緯について】

RAWは会社や製品の価値を保護する為に、多くの訴訟に関わっています。

最近になって7年に渡る訴訟の結果がでました。これは競合他社に対しての訴訟で、RAWの商品包装に対する著作権侵害から979,620ドル、更にRAWの著作権に対する侵害で法定損害賠償40,000ドルを勝ち取りました。この勝訴によって、RAWブランドを更に強固なブランドとして確立できることになったのです。

この判決に対する合意条件として、今後のいくつかのRAW商品パッケージの表記やマーケティングで使用される名称等の変更に応じることになりました。

主な変更等は以下となります。

- ・ 現工場の立地や製造工程に伴った誤解、混乱を解消するために、今後アルコイ製であること、または「Alcoy」を使った表現を控える事となります。
- ・ RAWオーガニックヘンプローリングペーパーのパッケージ表記等において、「unrefined」等の誤解をあたえるような表現を避ける為の変更・修正が行われます。
- ・ 慈善事業活動を「RAW Giving」と改称し、より多くのご理解をいただくために米RAWウェブサイト等で情報を更新していきます。

【最後に】

RAWブランドは長年にわたり、RAW商品のパッケージの革新と変更を行ってきました。今後もRAWブランドとその製品をよりよく表現するために、この様なデザイン更新に取り組んでいきたいと思えます。ホームページ及びSNS等の情報も随時更新していきます。

今回この訴訟の結果が部分的に報道され、様々な憶測や誤解、混乱が生じたことで、皆様にはご心配をおかけしたかと思えます。ですが現在日本国内で流通し、また小売店様において販売中、在庫中のRAW商品に関しましても、今後も変わりなく引き続き販売していただけますので、ご安心いただければと思えます。